

宮澤賢治を読む ― からだとことばといのちのレッスン

表現力・コミュニケーション力・自分力を磨きたいと願うすべての人のために

2018年2月10日(土) 京急線三崎口駅 12:50 集合 ~ 12日(月) 三崎口駅 17:00 解散

神奈川県 Y M C A 三浦ふれあいの村

(〒238-0114 神奈川県三浦市初声町和田 3136 番地 TEL 046-888-2100)

◇参加費用 38,000 円

レッスン費・宿泊費・食費を含みます。(別途、交通費・懇親会費、計 2,000 円程度) 参加費は合宿当日に集金します。

◇定員 7名

少人数での開催になります。申し込みは早めをお願いします。

◇申込み・問い合わせ メールもしくは電話にて、瀬戸嶋まで。

メール karadazerohonpo@gmail.com

電話 090-9019-7547

◇その他

- ・JR 品川駅から京急三崎口駅までは、快特列車の利用で 1 時間 10 分です。三崎口駅から「ふれあいの村」まではタクシーで 10 分、もしくは路線バス 5 分+徒歩 15 分です。
- ・施設には売店がありません。飲み物の自販機のみです。近辺にはコンビニ等の買い物ができる場所もありますがありません。お茶とコーヒー、懇親会の飲み物とおつまみはこちらで用意しますが、嗜好品等は各人で持参してください。
- ・当日の連絡先は、携帯電話 090-9019-7547 です。ショートメールも利用できます。
- ・人間と演劇研究所 ホームページ <https://ningen-engeki.jimdo.com/>
ブログ <http://karadazerohonpo.blog11.fc2.com/>



急遽、秩父大滝げんきプラザより会場を変更して『神奈川県 Y M C A 三浦ふれあいの村』での開催になりました。施設の冬季閉鎖のため、予定を変更させていただきました。

三浦ふれあいの村は、三浦半島の海と丘に囲まれ、自然に恵まれた静かな場所です。会場を山から海へと変更しての開催ですが、よろしく申し上げます。

合宿の良さは、時間を気にせずゆったりと「からだ」と「ことば」への出会いを深めていけることです。定員も 7 名に限り、一人一人のレッスンに時間をかけることができます。3 時間~ 4 時間という普段の定例会の短い時間の中では、手をかけることのできない、深い集中が可能になります。

日常のストレスやしがらみを離れて、のびのびと自由にふるまえる自分を楽しんでください。

今回も宮澤賢治の童話作品をテキストにして、いきいきとした「ことば」に出会うことを目指して、レッスンを進めます。

最終日には、賢治作品の朗読劇をすることで、からだ全体でのびのびと自分を表現してみる。また、仲間とともにことばの響き合いと交流を思い切り楽しみます。

「からだことばといのちのレッスン」では、『野口体操』によって「からだ」の強張りをとほぐし、深い呼吸を取り戻し、その場に静かに安らぐ自分を見つけます。『竹内レッスン』は「こえ」と「ことば」の解放を目指します。明るくしなやかに、全身に響きわたる一人一人の本来の「こえ」を取り戻し、「ことば」のリズム(=息づかい)がひらかれることで、詩や物語の言葉に籠められたイメージを呼び起こします。

「からだことばといのちのレッスン」の内容は、言葉での説明が難しいのですが、「からだ」と「こえ」「ことば」への様々なアプローチをもって、無理なくいいに十分に時間かけて一人一人の個性的な表現を見出して行きます。その成果に見(まみ)えるのが、最終日の朗読劇です。(レッスンの実際の内容はブログをご参照ください。ホームページには動画を掲載しています。) 自分自身の新たな表現の可能性を発見することは、自己への信頼を回復することです。 街に戻り日常に帰り、いきいきと生活を楽しむために、合宿ではその手がかりを発見できることでしょう。

さまざまな方々の参加をお待ちしています。初めての方でもどうぞ。「からだ」と「ことば」の豊かさを、ひいてはご自身の本来の豊かさを、共に育んでいきましょう。

2017.12.22 記 人間と演劇研究所代表 瀬戸嶋 充・ぼん

